

中国文化概論Ⅱ

科目ナンバリング CHL-104
選択 2単位

原田 二郎

1. 授業の概要(ねらい)

「中国詩史」。

中国文学の精華はなんといっても「詩」である。そこで本講では、古代の詩の発生からさらに中国詩の黄金時代である唐代までの、その発展をたどりつつ、すぐれた詩篇の数々を鑑賞したい。半期でそれをやってしまうというのは大胆な試みなのではあるが、流れがよく分かるようにまとめた。

2. 授業の到達目標

- ・中国詩の発展の流れを理解する。
- ・解釈だけでなく、その美を楽しむところまで行けるように望む。

3. 成績評価の方法および基準

期末試験。

4. 教科書・参考文献

教科書

プリントを作って配布する。

他にもたくさんあるので、随時教室で紹介する

参考文献

高島俊男 『李白と杜甫』1997年(とりあえず) 講談社学術文庫

5. 準備学修の内容

前回のノート、テキストをよく読みなおしておく。そして下記の「各回の授業内容」に即して原田が提示するキーワードに従い、次回内容の問題点についてあらかじめ知っておく。

6. その他履修上の注意事項

受け身的な姿勢でなく、積極的な学習態度を期待する。

7. 授業内容

- | | |
|--------|-------------------|
| 【第1回】 | 導入 |
| 【第2回】 | 『詩経』(1) 概説 |
| 【第3回】 | 『詩経』(2) 講読 |
| 【第4回】 | 『楚辞』 |
| 【第5回】 | 漢代の辞と賦、五言詩の誕生 |
| 【第6回】 | 『文選』 |
| 【第7回】 | 陶淵明(1) 「帰去来辞」 |
| 【第8回】 | 陶淵明(2) 「桃花源記」 |
| 【第9回】 | 唐詩概説、王維 |
| 【第10回】 | 李白(1) 李白の「自由」～酒と月 |
| 【第11回】 | 李白(2) 李白の「自由」～陶淵明 |
| 【第12回】 | 杜甫(1) 杜甫と家族愛 |
| 【第13回】 | 杜甫(2) 杜甫の孤独 |
| 【第14回】 | 李白と杜甫の交友 |
| 【第15回】 | まとめ |